

2013 年度 第 1 回資源・リサイクル小委員会 議事録

日 時：2013 年 5 月 27 日（月） 13:00～13:25

場 所：（市ヶ谷）ボアソナード・タワー25 階 B 会議室
（多摩）総合棟 4 階第三会議室 A・B

委 員：立石（学務部学部事務課）、岡田（多摩事務部総務課）、中村（事業室環境保全課）、
小松（学生センター市ヶ谷学生生活課）、佐藤（学生センター多摩学生生活課）、
島田（学務部学部事務課）、堀江（学務部学部事務課）、鈴木（学務部学部事務課）、
洪澤（学生センター市ヶ谷学生生活課）、田川（事業室環境保全課）

議 題：

（1）報告事項

- ・2012 年度小委員会活動報告
- ・2012 年度一般廃棄物、コピー・リソ・OA 用紙等使用量報告

（2）協議事項：

- ・2013 年度の活動について
- ・その他

議 事：

- （1）座長より本委員会の目的・昨年度の活動概要等について説明ののち、2012 年度一般廃棄物排出量、コピー・リソ・OA 用紙使用量について担当委員より報告があった。
 - ・一般廃棄物排出量については、市ヶ谷キャンパスにおいては目標値に対して 64.0%、また、多摩地区においても目標値に対して 90.6%の実績となり、大幅な削減を達成できた。
 - ・コピー・リソ・OA 用紙使用量については、市ヶ谷キャンパスにおいては目標値に対して 97.6%、多摩キャンパスにおいては目標値に対して 116.8%となり、目的達成に至らなかった。
 - ・ごみ分別体験を、学生・職員の参加を得て市ヶ谷、多摩両キャンパスで実施できた。
 - ・市ヶ谷、多摩の学祭において、一般廃棄物削減への工夫・取り組みがなされ、構成員の理解・協力のもと、廃棄物の削減成果がみられた。
- （2）2013 年度の活動について検討がなされた。
 - ・昨年度に引き続き、ごみ分別体験を市ヶ谷・多摩両キャンパスにおいて実施すること、時期的には学祭前での実施を想定して検討を進めることが確認された。
 - ・省資源、廃棄物抑制の推進をはかるため、より一層のリサイクルペーパー回収、用紙使用量削減、ごみ分別等の活動を推進していく必要があることが確認された。また、それらの取り組みの更なる推進のため、ポスター等を作成し、構成員への周知をはかっていくことが確認された。

以上